

地域の魅力を欧州へ発信!!

～パリ市アクリマタシオン公園における日本イベントの開催～

パリ事務所

1 イベントの目的

本事業は、2012年4月から、パリ市西部に位置するブローニュの森の中にある「アクリマタシオン公園」にて、約1か月間にわたり日本の魅力を発信するために実施するものです。

本公園は、年間150万人の入場者を記録するパリ市所有の公園であり、これまでアメリカ、ロシア、中国など世界中の国々をイベント開催のために招待しており、2012年の招待国として日本が選ばれました。

このような機会を利用し、東日本大震災以降の日本に対する風評・イメージを払拭するとともに、産学官民連携のオールジャパン体制で日本の魅力を発信したいと考えています。

2 イベントの概要

実施時期 2012年4月7日(土)～5月8日(火) 約1か月間

実施会場 パリ市アクリマタシオン公園(屋外イベント)

Le jardin d'acclimatation

Bois de Boulogne, 75116 Paris

France

主催者 パリ市

実施内容 別紙参照

協力団体 パリ日本文化会館(国際交流基金、

MCJP)、在仏日本国大使館、JNTO

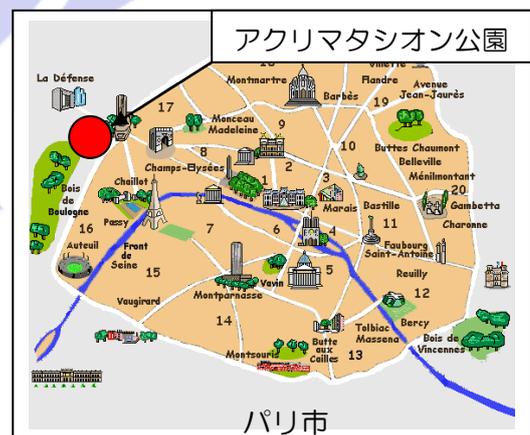
(日本政府観光局)パリ事務所、

JETRO(日本貿易振興機構)パリ

センター、クレアパリ事務所、その他在仏日本関連機関

(地方自治体への募集については、JNTOパリ事務所、JETROパリセンターと連携しつつ、クレアパリ事務所が窓口となります。)

来場者数 約30万人(開催期間中の来場予定者数：例年実績)



3 自治体等による活用方法

地方の観光 PR や物産の展示・紹介・販売等多目的にブースをご利用いただくことができます。今回のイベントにおいては、最大 50 のブース設置を検討しており、各ブースの大きさは 7.7 m² (横幅 3.5m×奥行き 2.2m) を基本としていますが、使用内容に合わせてサイズの変更が可能です。

出展日程については、1 週間単位を基本パターンとしていますが、各出展者の方と協議させていただき、1 日～イベント期間全日まで柔軟にご利用いただきたいと思います。

会場提供、ブース設置費、会場レイアウト費用、電気設備費、広告宣伝費は、主催者側にて負担します。

4 自治体及びクレアの役割分担

【自治体】ブース対応職員の派遣、配布・販売物等の準備及び送付

【クレア】ブース申込み、主催者との連絡調整等

5 自治体の経費負担

(1) 旅費交通費 航空費 15 万円程度(時期、クラスによって異なる)

(2) 現地宿泊費 1 泊 1 万 2 千円程度(同上)

6 問い合わせ先

クレアパリ事務所 林 E-mail: hayashi@cp.netntt.fr、TEL : +33-1 40 20 09 74

The logo for CLAIR, featuring the word "CLAIR" in a stylized, blue, sans-serif font. The letters are interconnected, with the 'A' and 'I' having unique shapes. The logo is positioned in the lower center of the page, partially overlapping the contact information.

(林所長補佐 岐阜県高山市派遣)

(別紙)

【イベント協力団体作成資料】

1 コンセプト (案)

和モダンな文化空間＝Japanese style を演出することを目的に、下記内容のようなイベントを考えています。

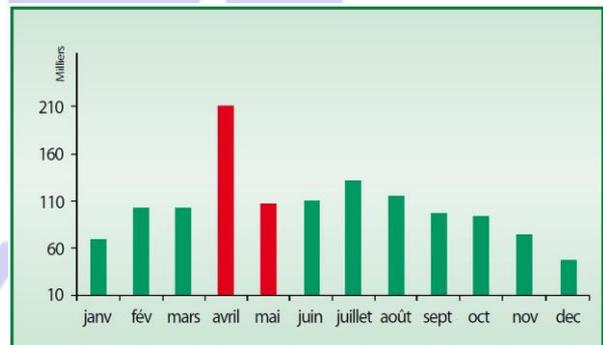
- ・日本の伝統文化を紹介しつつ、現代のアニメ等ポップ・カルチャー的な要素も紹介し、日本の文化の多様な姿を示す。
- ・地方色豊かな行事を通じて日本への関心を高めるとともに、訪日観光客数回復を図る。
- ・和の伝統技術に先端ビジネスが融合している姿を紹介し、これからの日本文化・産業の方向性を示す。(例：西陣織など伝統織物、ポーイング 787 の炭素繊維強化プラスチックなど、複合部材の開発プロセス)
- ・東日本大震災後 1 年が経過していることを踏まえ、復興状況等元気な日本を発信する。

2 会場について ～アクリマタシオン公園～

アクリマタシオン公園は、17ha の敷地の中に、動物園、遊園地、レストラン、ピクニック広場を有するパリ市民憩いの公園です。本公園では、2005 年以来世界中から招待国を一つ選択し、その国を大々的に PR するイベントを行っており、2012 年の招待国として『日本』が選ばれました。

公園は、年間を通じて子供連れの家族や、学校における課外活動の一環とした団体客が多く訪れますが、イベント開催予定期間の 4 月 7 日～5 月 8 日は、復活祭の春休みにあたり、一年の中で最も賑わう季節となっています。

また、フランスだけではなく、ヨーロッパ全域からも多くの観光客が訪れる公園であり、イベント開催期間は、例年約 30 万人の方が訪れています。



年間来客数 (単位：千人)



3 イベントにおける催事

本イベントでは、大きく分けて4つの分野で催事を行うことが考えられています。

◆舞台公演

会場に設営された屋外ステージまたは常設劇場舞台において、音楽やダンス、伝統芸能等パフォーマンスを行っていただくことができます。



屋外ステージ実施状況



ステージに魅了される子供たち



公園内常設劇場 (300 人収容)



劇場内観客席



劇場内ステージにおける公演

◆アトラクション

公園内の遊歩道や芝生などのオープンスペースを利用し、阿波踊りやねぶた祭りといったダイナミックな踊りを伴う行列や祭り神輿、武者行列や手筒花火といった、日本の地域色あふれる元気なアトラクションを行っていただくことができます。



オープンスペースを利用し
伝統的な踊りを披露



民族衣装に身を包み
会場内をパレード

◆ワークショップ・体験コーナー

公園内にあるアトリエ館を利用し、子供たちを中心とした来場者を対象にした様々な体験コーナーを設置し、武道や書道、料理教室や着物の着付けをはじめ、その場で気軽に体験できる折り紙やあやとりなど、日本の伝統的な文化や遊びを体験していただくことができます。



インドの伝統的なフェイスペイント
に挑戦する子供たち

◆ブース展示

地方の観光 PR や物産の展示・紹介・販売等多目的にブースをご利用いただくことができます。今回のイベントにおいては、最大 50 のブース設置を検討しており、各ブースの大きさは 7.7 m²を基本としています。使用内容に合わせてサイズの変更が可能です。

出展日程については、各出展者の方と協議させていただき、1 週間～イベント期間全日まで柔軟にご利用いただきたいと思います。

各地域の魅力を存分にアピールしていただくことができます。



園内遊歩道の両側を埋めるブース



ブース内で販売される
地域の伝統工芸品



今回のイベントにおいては、現代風
「楽市・楽座」をイメージしたブース
を検討中

4 本イベントの特色

- ・ イベントの期間が1か月と通常のイベントと比較して長いため、口コミの情報発信が可能であり、予想以上の入場者数が期待されます。
- ・ 長期間広いスペースを使用でき、多くのイベントを一堂に集結することができるため宣伝効果が非常に大きいです。
- ・ 広報活動は会場側が負担します。

広報内容（予定）

- パリ市内近郊都市に 440 枚のポスター掲示
- パリ市内 70 か所に大画面広告
- 公園近辺を通るバスにポスター掲示
- マスコミ(雑誌、テレビ、ラジオ等)への広報
- アクリマタシオン公園入口に大型看板掲示
- 観光局や大型ホテルにプログラム配布
- アクリマタシオン公園公式 web サイトでの告知

